

2020年度 外国人留学生入学試験 小論文試験問題

|          |      |    |
|----------|------|----|
| 受験学科     | 受験番号 | 氏名 |
| 食料環境政策学科 |      |    |

\*問題用紙にも受験番号・氏名を記入し、試験終了時に解答用紙と一緒に提出して下さい。

以下の設問（1）と（2）の両方に答えなさい。なお、解答は別紙の解答用紙に記入しなさい。

（1）表1は、アジア諸国の1人当たりGDPと農業GDPの割合を示したものである。この表から読み取れることを具体的に述べなさい。また、なぜそのような傾向がみられるのか、その理由を述べなさい。

表1 アジア諸国の1人当たりGDPと農業GDPの割合（2012年）

|        | 1人当たりGDP<br>(ドル) | 農業の割合<br>(%) |
|--------|------------------|--------------|
| 日本     | 46,548           | 1            |
| 韓国     | 24,454           | 2            |
| マレーシア  | 10,432           | 10           |
| 中国     | 6,093            | 10           |
| タイ     | 5,480            | 12           |
| インドネシア | 3,551            | 15           |
| フィリピン  | 2,587            | 12           |
| ベトナム   | 1,755            | 20           |
| インド    | 1,503            | 18           |
| パキスタン  | 1,255            | 24           |
| ネパール   | 699              | 36           |

出所：World Bank. *World Development Indicators*.

（2）世界の人口は、73.5億人（2015年）から97.3億人（2050年）へと増加することが予測されており、食料供給は世界の重要課題の一つである。図1は、過去約50年間における穀物の収穫面積や生産量等の推移を表したものである。この図を基に、穀物の増産に向けてどのような対応が必要か、具体的に述べなさい。その際、穀物生産量は次の式で表されることを考慮に入れて解答しなさい。

$$\text{穀物生産量} = \text{単収（単位面積あたり収量）} \times \text{収穫面積}$$

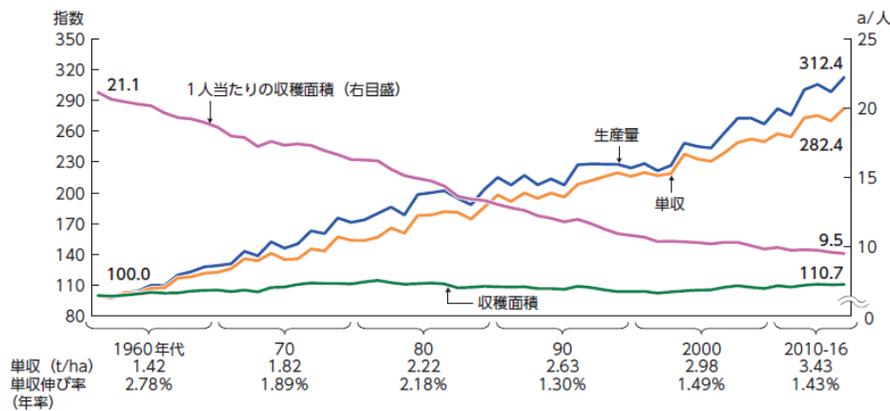


図1 穀物の収穫面積・生産量等の推移

資料：米国国務省「PS&D」、国連「World Population Prospects: The 2015 Revision」を基に農林水産省作成。

注：穀物は、小麦、粗粒穀物（とうもろこし、大麦等）、米（精米）の合計。









2025年度明治大学農学部 外国人留学生入学試験 小論文試験問題

| 受験学科      | 受験番号 | 氏名 |
|-----------|------|----|
| 食料環境政策 学科 |      |    |

※問題用紙にも受験番号・氏名を記入し，試験終了時に解答用紙と一緒に提出してください。

以下の設問（1）と（2）の両方に答えなさい。なお，解答は別紙の解答用紙に記入しなさい。

（1）図1は日本の1人1日当たり品目別供給熱量比率の推移を示している。この図から読み取れることを具体的に述べなさい。また，なぜそのような傾向が生じているのか，考えられる要因を可能な限り多く述べなさい。

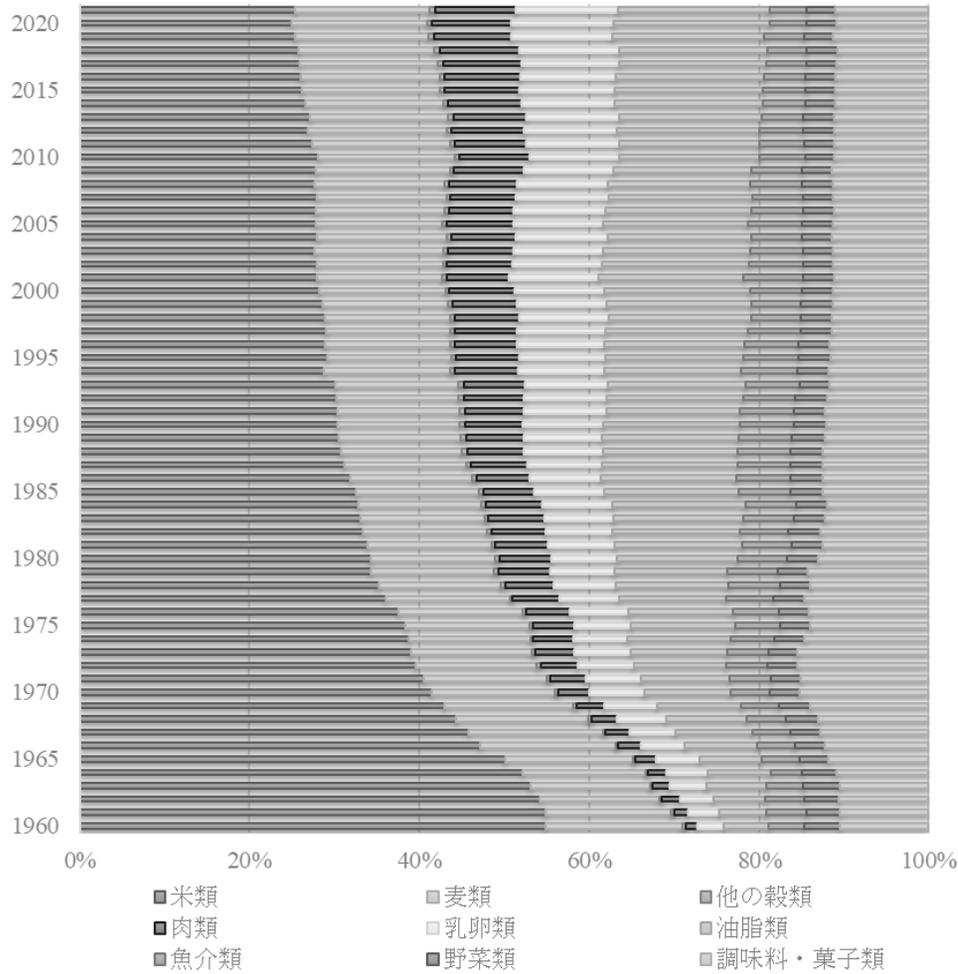


図1 1人1日当たり品目別供給熱量比率の推移

出所：農林水産省「食料需給表」より作成

注：グラフの項目は左から，米類，麦類，他の穀物，肉類，乳卵類，油脂類，魚介類，野菜類，調味料・菓子類を示している。

（2）図2は日本の食生活の外部化比率の推移を示している。この図から読み取れることを具体的に述べなさい。また，なぜ食生活の外部化が進むのか，考えられる要因を可能な限り多く述べなさい。

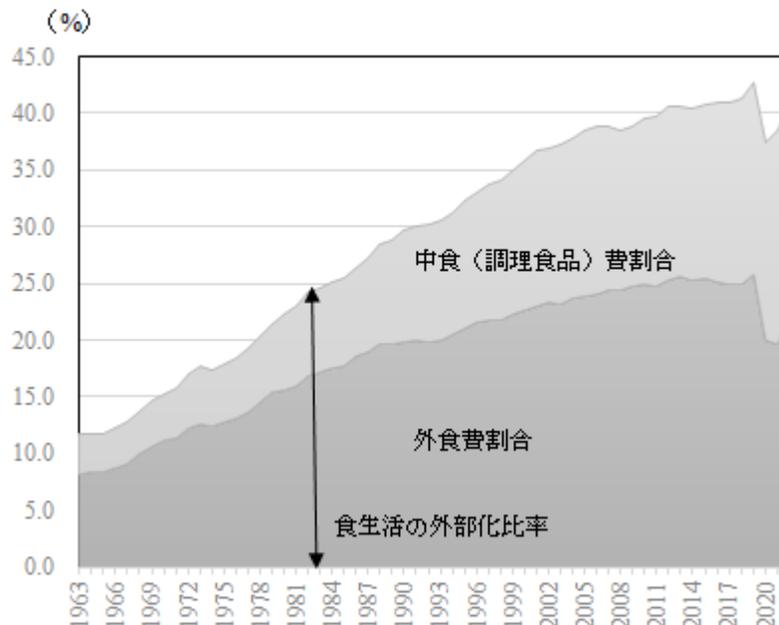


図2 食生活の外部化比率の推移

出所：総務省統計局『家計調査』（全国2人以上世帯・勤労者世帯（農林漁家を除く））より作成



